

鶴ヶ丘児童公園整備事業、
鶴ヶ島駅周辺地区まちづくり構想等策定事業など

一般会計予算 219億9000万円
(前年度 209億1000万円)

令和4年度の鶴ヶ島市一般会計予算と特別会計予算（5議案）は、所管の常任委員会に付託され、審査されました。
委員会での審議結果は、いずれも「可決すべきもの」で、最終日の本会議での採決の結果、可決されました。

地域支え合い推進事業

コミュニティ活動推進事業

Q 今後の事業展開は。

A 地域活動推進課長 市民センターを地域の拠点として

位置づける。五つの市民センターに地域支え合い協議会の事務所が入っていることを生かし、各種団体の連携を強化することで地域活力を高めていきたい。また、鶴ヶ島市コミュニティ協議会と連携して自治会への加入促進を図るなど、自治会に対しても活動基盤の維持や活性化に向けた支援を行う。



サザン地域支え合い協議会の朝市

行政システム活用推進事業

Q 事業の内容は。

A 情報推進課長 外部人材を含めた推進体制の整備、情報セキュリティ対策の実施、

報セキュリティ対策の実施、情報ネットワークと基盤の管理、パソコンや複合機の管理及び基幹システムをはじめとした共有システムの活用管理を行う事業である。

鶴ヶ島駅周辺地区まちづくり構想等策定事業

Q 民間企業の土地と児童公園の敷地を一体とし、機関車などを走らせることやイングリッシュガーデンを整備することが人口増につながるのか。

A 政策推進課長（仮称）N ゲージとガーデンパークを核として、新たな魅力の創出や住環境の整備などを一体的に進めることで、若い世代の転入、定住を促進して、将来にわたって活力あるまちを目指していきたい。

南市民センター集会所LED照明導入事業

北市民センター集会所LED照明導入事業

LED照明導入事業

富士見市民センター集会所LED照明導入事業

Q 導入のスケジュールは。

A 地域活動推進課長 5月中旬に業者選定及び契約締結をし、速やかに履行したい。4か月程度の工期を予定している。

学童保育室建設事業新町小学校区

Q 学童保育室の充実は。

A ことも支援課長 新町小学校の平屋建ての増築校舎を改築整備する。4月早々に業者選定をし、5月又は6月頃から12月までを工期とする。これまでに利用していた施設の解体は、1月から3月までを予定している。



民間保育所等運営支援事業

Q 保育の現状と今後は。

A ことも支援課長 国定義の待機児童数は、4年4月1日時点で9年連続ゼロを達成できる見込みである。需要と供給のバランスを確認しつつ、

私立幼稚園の認定こども園化や入所定員を上回る弾力的な受入れにより、保育利用定員を確保し、今後も待機児童を発生させないよう取り組んでいきたい。

都市計画道路整備事業

Q 事業の内容と今後のスケジュールは。

A 道路建設課長 4年度に路線測量及び用地測量、5年度に建物物件調査及び土地鑑定を行う。その後、6年度から2年をかけて用地買収を行い、8年度に工事をする計画を立てている。4年度から5か年計画で取り組んでいく事業である。



つるバス

市内公共交通運行事業

Q つるバス・つるワゴンの増便をするのか。

A 都市計画課長 通勤、通学時間帯のつるバスが大変混